

最近の雇用情勢

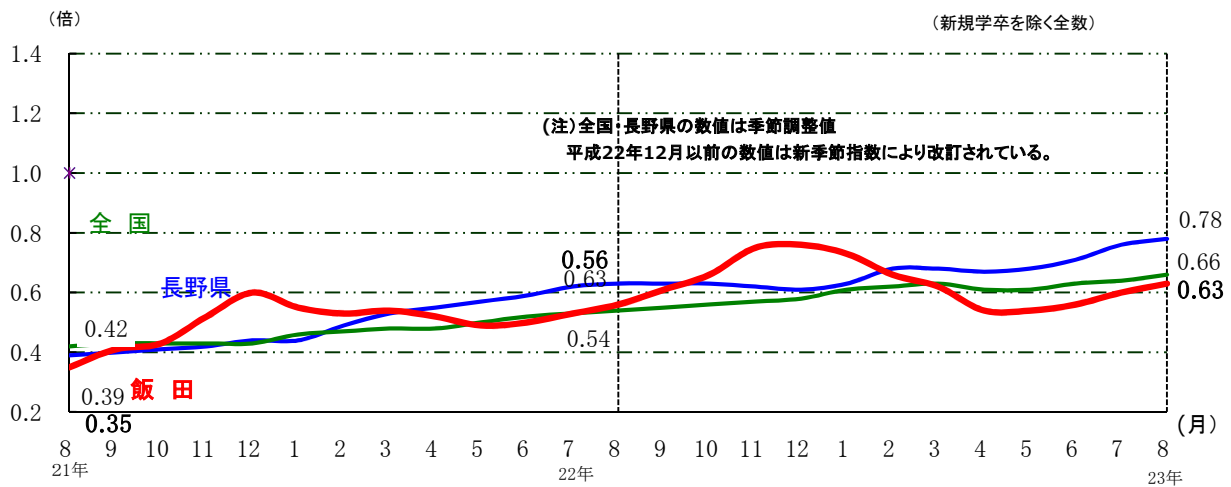
平成23年8月分
ハローワーク飯田

電話 0265-24-8609

- 月間有効求人倍率は0.63倍で、3か月連続で前月を上回り、前年同月比でも0.07ポイント上昇した。
- 新規求職者は839人で、前年同月比23.4%の大幅増となった。
- 新規求人は866人で、前年同月比14.9%の増加となった。

1 求人・求職の状況

① 有効求人倍率の推移



	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
最近年	0.56	0.61	0.66	0.75	0.76	0.73	0.66	0.62	0.54	0.54	0.56	0.60	0.63
前年	0.35	0.41	0.43	0.52	0.60	0.55	0.53	0.54	0.52	0.49	0.50	0.53	0.56

② 地域別有効求人倍率

月間有効求人倍率を安定所別に見ると、佐久所で主にサービス業・医療業の求人が大幅増となり1倍を超えた。

[新規学卒を除く全数]

地域別	北信 (0.85)				東信 (0.91)		中信 (0.72)			南信 (0.71)		
安定所別	長野	篠ノ井	飯山	須坂	上田	佐久	松本	木曾	大町	飯田	伊那	諏訪
全数	0.91	0.76	0.74	0.92	0.75	1.08	0.73	0.70	0.66	0.63	0.66	0.80
(前年比ポイント)	(0.23)	(0.17)	(0.12)	(0.33)	(0.19)	(0.39)	(0.06)	(▲0.02)	(0.07)	(0.07)	(0.04)	(0.12)
うち常用・パート	0.84	0.71	0.66	0.82	0.63	0.85	0.66	0.61	0.55	0.58	0.51	0.71
(前年比ポイント)	(0.21)	(0.15)	(0.08)	(0.27)	(0.14)	(0.23)	(0.04)	(▲0.04)	(0.05)	(0.05)	(▲0.03)	(0.09)

* 地域名の()内は地域別の有効求人倍率。

* 「うち常用・パート」とは臨時・季節を除く。

③ 新規求人数の推移

常用で前年同月比13.9%、パートで15.7%とそれぞれ増加となり、全数で14.9%の増加となった。

年月	22年 8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
全数 (前年比)	754 (12.2)	855 (17.3)	928 (17.0)	1,049 (2.2)	702 (▲14.7)	945 (14.1)	940 (7.9)	850 (▲7.8)	832 (5.3)	833 (27.2)	884 (23.1)	925 (16.6)	866 (14.9)
うち常用 (前年比)	404 (14.4)	476 (30.8)	462 (9.7)	435 (5.6)	376 (▲3.1)	507 (14.2)	528 (▲2.6)	493 (12.3)	472 (2.2)	379 (▲0.3)	435 (5.6)	483 (13.6)	460 (13.9)
うちパート (前年比)	319 (36.9)	357 (5.9)	419 (44.0)	355 (▲7.6)	282 (2.2)	345 (18.6)	374 (49.0)	338 (▲11.1)	293 (4.6)	324 (22.3)	349 (26.0)	352 (12.8)	369 (15.7)
常用のうち正社員 (前年比)	294 (6.9)	350 (24.6)	321 (▲2.4)	304 (▲1.9)	280 (6.1)	378 (11.2)	357 (1.7)	344 (9.2)	350 (7.4)	297 (1.7)	323 (17.5)	353 (20.5)	317 (7.8)
全数に占める 正社員の割合	39.0	40.9	34.6	29.0	39.9	40.0	38.0	40.5	42.1	35.7	36.5	38.2	36.6

※ うち常用にはパートは含まれない。

④ 産業別新規求人の状況

新規求人数は全数で866人、前年同月比112人、14.9%の増となった。主力の製造業が77人、58.8%の増となった。サービス業や卸小売業は伸び悩んでいる傾向にある。管内産業は徐々に円高の影響が表面化してきており、納品先からのコストダウンの要求があり、自動車産業を中心に減収減益になるところが目立ってきている。

産業別	新規求人数 (人)	前年比 (%)	産業別	新規求人数 (人)	前年比 (%)
全数	866 (369)	14.9 (15.7)	情報通信業	25 (24)	108.3 (118.2)
建設業	69 (6)	27.8 (20.0)	運輸業・郵便業	34 (2)	3.0 (▲81.8)
製造業	209 (66)	59.5 (65.0)	卸売業・小売業	115 (64)	▲10.2 (▲20.0)
食料品・たばこ	56 (28)	93.1 (115.4)	金融業・保険業 ・不動産業	10 (3)	▲50.0 (200.0)
パルプ・印刷	13 (4)	116.7 (300.0)	宿泊業 ・飲食サービス業	88 (53)	31.3 (12.8)
プラスチック	9 (1)	50.0 (0.0)	飲食店	43 (24)	13.2 (▲7.7)
金属製品	3 (0)	▲25.0 -	生活関連サービス業・ 娯楽業	62 (27)	3.3 (▲6.9)
はん用機械器具	8 (0)	0.0 (▲100.0)	洗濯・理容 ・美容・浴場業	36 (11)	20.0 (10.0)
生産用機械器具	4 (2)	100.0 -	教育、学習支援業	2 (2)	▲33.3 (0.0)
業務用機械器具	2 (0)	▲60.0 (▲100.0)	医療・福祉	150 (71)	11.1 (65.1)
電子部品 デバイス	24 (6)	14.3 (0.0)	社会保険・社会福 祉・介護事業	85 (46)	21.4 (91.7)
電気機械器具	26 (4)	▲7.1 (▲20.0)	サービス業(他に分類 されないもの)	38 (18)	▲38.7 (▲41.9)
情報通信機械器具	1 (0)	▲50.0 -	その他の産業	64 (33)	30.6 (73.7)
輸送用機械器具	48 (19)	380.0 (280.0)			

()はパートで内数

⑤ 新規求職者の推移

新規求職者は、前月比4.9%の増となっており、前年同月比でも9.7%とそれぞれ増加している。

年月	22年 8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
全 数	680	898	797	674	648	970	912	1,053	1,176	909	887	800	839
(前年比)	(▲15.7)	(0.1)	(▲11.6)	(▲13.8)	(▲5.7)	(▲2.6)	(▲1.6)	(6.0)	(7.9)	(15.4)	(6.4)	(9.7)	(23.4)
うち常用	427	569	488	414	396	566	602	708	670	544	524	495	536
(前年比)	(▲17.9)	(1.8)	(▲16.3)	(▲16.2)	(▲0.8)	(▲2.6)	(4.5)	(16.8)	(8.8)	(14.8)	(1.4)	(6.9)	(25.5)
うちパート	253	329	309	258	202	378	308	335	493	352	359	301	301
(前年比)	(▲11.8)	(▲2.7)	(▲2.8)	(▲10.1)	(▲14.0)	(▲5.0)	(▲12.0)	(▲13.0)	(4.9)	(12.1)	(13.2)	(13.2)	(19.0)

※ うち常用にはパートは含まれない。

⑥ 新規常用求職者の態様別状況

在職者が前年同月比44.5%の増となり、新規求職登録の25.5%増加の背景となっている。

年月	22年 8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
求 職 者	427	569	488	414	396	566	602	708	670	544	524	495	536
(前年比)	(▲17.9)	(1.8)	(▲16.3)	(▲16.2)	(▲0.8)	(▲2.6)	(4.5)	(16.8)	(8.8)	(14.8)	(1.4)	(6.9)	(25.5)
在 職 者	119	152	126	118	87	178	237	191	127	158	153	132	172
(前年比)	(▲4.0)	(20.6)	(6.8)	(▲6.3)	(▲10.3)	(10.6)	(41.9)	(22.4)	(5.8)	(45.0)	(▲3.2)	(▲2.2)	(44.5)
離 職 者	274	348	325	249	250	318	284	391	469	330	314	317	303
(前年比)	(▲24.7)	(▲13.0)	(▲26.0)	(▲26.1)	(▲10.7)	(▲15.6)	(▲19.3)	(2.4)	(7.3)	(1.2)	(▲2.5)	(4.6)	(10.6)
定 年	13	12	11	15	16	11	9	16	42	5	6	10	1
(前年比)	(116.7)	(▲25.0)	(▲45.0)	(87.5)	(60.0)	(▲31.3)	(▲30.8)	(▲27.3)	(5.0)	(▲64.3)	(▲76.0)	(42.9)	(▲92.3)
事 業 主 都 合	62	96	92	70	107	90	66	147	165	114	100	94	90
(前年比)	(▲66.3)	(▲40.4)	(▲53.1)	(▲47.0)	(▲7.0)	(▲42.3)	(▲54.5)	(9.7)	(11.5)	(8.6)	(1.0)	(0.0)	(45.2)
自 己 都 合	187	226	203	143	113	200	186	208	240	193	192	196	198
(前年比)	(13.3)	(13.0)	(▲4.7)	(▲19.2)	(▲20.4)	(3.6)	(4.5)	(4.0)	(0.8)	(▲0.5)	(9.1)	(3.7)	(5.9)
無 業 者	34	69	37	47	59	70	81	126	74	56	57	46	61
(前年比)	(6.3)	(109.1)	(42.3)	(51.6)	(168.2)	(62.8)	(42.1)	(85.3)	(25.4)	(43.6)	(54.1)	(84.0)	(79.4)

※ 離職者は、「前職雇用者」と「前職自営、その他」(表中では省略)に分けられる。

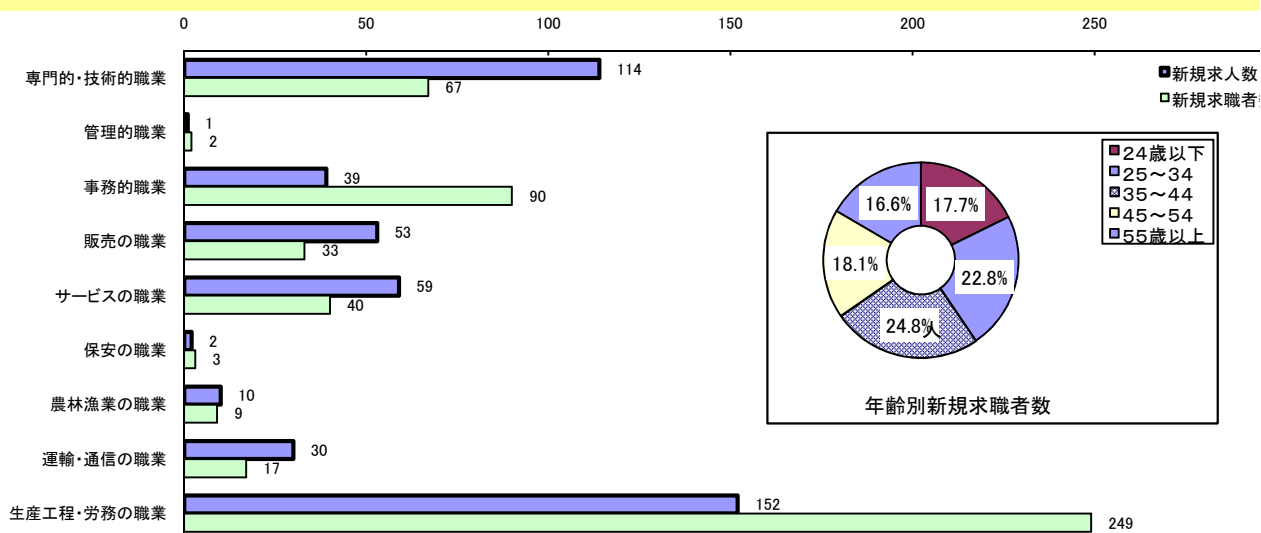
「前職雇用者」は、離職理由別に「定年」「事業主都合」「自己都合」「不明」(表中では省略)に区分される。

このため内訳の計と離職者数欄の数値は一致しない。

※ 無業者とは、家事、育児等従事者及び離職後1年を超えて求職活動をしていない者をいう。

⑦ 職業別の新規求人・求職、年齢別の新規常用求職の状況

専門的・技術的職業のミスマッチ傾向が若干緩和されたが、販売・サービスの職業の人手不足感は変わらない。



※ パートタイムを除く常用

⑧ 月間有効求人・求職の推移

月間有効求人数は、前年同月比24.1%の増加となった。月間有効求職者数は11.5%の増となり4カ月連続して前年同月を上回っている。

年月	22年 8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月間有効 求人数 (前年比)	1,742 (19.0)	1,943 (19.1)	2,090 (23.9)	2,301 (18.7)	2,170 (5.8)	2,220 (15.1)	2,167 (17.0)	2,246 (11.0)	2,016 (2.2)	1,970 (14.5)	2,079 (20.2)	2,130 (21.4)	2,161 (24.1)
月間有効 求職者数 (前年比)	3,095 (▲25.8)	3,188 (▲20.7)	3,169 (▲18.8)	3,087 (▲16.4)	2,858 (▲16.5)	3,054 (▲12.9)	3,259 (▲7.0)	3,610 (▲4.3)	3,747 (▲0.8)	3,639 (2.9)	3,685 (6.9)	3,521 (7.1)	3,450 (11.5)

※ パートタイムを含む全数

2 就職の状況

パートで前年同月比5.1%の増となり、全数の6.4%増の背景となっている。

年月	22年 8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
全数 (前年比)	295 (0.7)	341 (2.7)	356 (▲0.6)	344 (8.2)	252 (▲21.5)	242 (▲12.3)	301 (12.3)	407 (▲6.0)	381 (▲11.0)	303 (7.8)	377 (11.5)	326 (▲1.8)	314 (6.4)
うち常用 (前年比)	166 (12.9)	184 (7.6)	205 (9.6)	176 (8.6)	131 (▲10.9)	127 (3.3)	164 (3.8)	279 (2.2)	211 (▲7.5)	153 (▲6.1)	195 (4.3)	163 (▲7.9)	169 (1.8)
うちパート (前年比)	118 (13.5)	146 (7.4)	132 (▲12.6)	145 (4.3)	94 (▲17.5)	95 (▲20.2)	120 (33.3)	119 (▲16.2)	163 (▲8.4)	126 (17.8)	154 (10.8)	130 (▲5.8)	124 (5.1)

※ うち常用にはパートは含まれない

3 人員整理の把握状況

5か月連続して、人員整理は該当なし。

① 10人以上の人員整理の状況

年月	22年 8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
件数	0	0	1	2	0	1	2	1	0	0	0	0	0
整理人員	0	0	53	38	0	101	92	134	0	0	0	0	0

② 事業主都合による離職の推移 (雇用保険被保険者資格喪失データ)

年月	22年 8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
人数	37	80	75	30	97	63	159	143	267	142	51	50	35
(前年比)	(▲68.4)	(17.6)	(▲30.6)	(▲64.7)	(70.2)	(▲25.0)	(144.6)	(130.6)	(115.3)	(178.4)	(▲41.4)	(▲35.1)	(▲5.4)

※ 特例被保険者(季節)を除く

(参考) 雇用保険の適用事業所・被保険者・失業等給付受給者の状況

被保険者月末数は4か月連続して前年同月を下回り、反面、受給者実人員は4か月連続して上回った。

年月	22年 8月	9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
事業所 月末現在数 (前年比)	3,234 (▲2.1)	3,205 (▲2.0)	3,198 (▲1.9)	3,202 (▲1.6)	3,207 (▲1.5)	3,209 (▲1.4)	3,207 (▲1.6)	3,207 (▲1.6)	3,199 (▲1.4)	3,196 (▲1.4)	3,197 (▲1.3)	3,199 (▲1.1)	3,204 (▲0.9)
資格取得数	524	475	660	504	355	448	389	457	1,607	564	523	455	413
資格喪失数	476	492	595	415	503	545	460	614	1,290	608	449	438	452
被保険者 月末現在数 (前年比)	41,555 (3.0)	41,476 (2.7)	41,295 (2.1)	41,387 (2.3)	41,208 (1.8)	41,084 (1.5)	41,001 (1.2)	40,845 (0.9)	41,279 (0.4)	41,238 (▲0.2)	41,308 (▲0.4)	41,323 (▲0.5)	41,275 (▲0.7)
基本手当 受給者実人員数 (前年比)	816 (▲44.1)	785 (▲42.3)	729 (▲42.2)	670 (▲37.2)	705 (▲30.5)	659 (▲34.8)	657 (▲30.0)	755 (▲15.5)	838 (▲2.1)	788 (10.4)	917 (12.8)	937 (15.1)	929 (13.8)